



大丈夫？遺伝子組み換えと輸入食品

日本の食料自給率は39%、残りは海外から調達され「もうすでに多くの遺伝子組み換え食品やTPP 猶予期間中に容認された添加物が、すでに消費者の口に入っている。」とされています。それにもない「食品表示義務」問題がでてきました。消費者は選ぶことができないのか？そもそも遺伝子組み換えとはどういうものなのか？輸入食品に問題はないのか？消費者目線で学習します。

2014

申込〆切6/30 (月)

7/4(金)

10:00~12:00

■講師:野本健司氏

「食の安全を考える会」代表

■会場:大和市勤労福祉会館ホール
大和市 鶴間1-32-12

■参加費:無料 (定員 120人)

■主催:大和エコライフ委員会

■後援:大和市

大和市教育委員会

申込方法:申込用紙をFAXで送信

申込先:FAX:046-259-6583

問合せ先:090-2677-5763(タカハシ)

〆切りを過ぎても参加可能な場合もあります。

お気軽に電話で問合わせください。

■講師紹介

「食の安全を考える会」代表。食品の調査研究(遺伝子組み換え、食品添加物、輸入食品など)、食生活の提案、調理実習、環境汚染調査、電磁波調査など多角的な活動を行う。

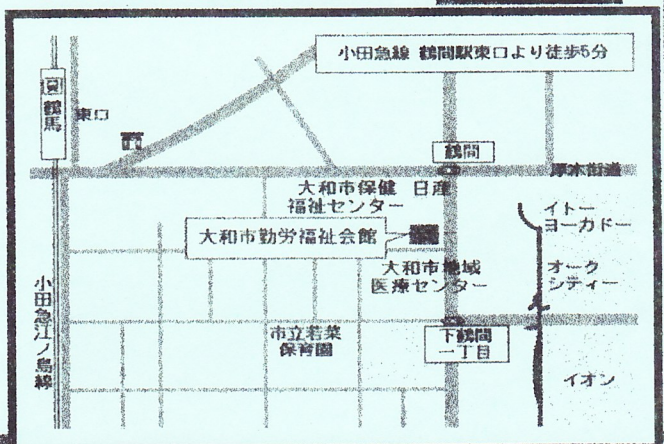
人間形成において「食」がいかに重要であるかを説き、キレない子どもに育てるための食生活を指導。各新聞社、テレビ局などの取材や記事協力なども多数。

■著作物

『あの食品の裏事情』
(監修:春出版社)他



【大和市勤労福祉会館地図】



「大丈夫？遺伝子組み換えと輸入食品」申込用紙 (〆切り 月 日)

申込先:大和エコライフ委員会

FAX:046-259-6583 高橋 宛

氏名	電話番号	連絡先(FAX・メールアドレス)

託児はありません。